



もうすぐ学校給食週間



昭和22年1月、戦争の影響で中断していた学校給食が再開しました。「学校給食感謝の日」は12月ですが、文部科学省は冬休みと重ならない1月24日から30日までの1週間を「学校給食週間」と定めています。この間、芳野小学校でも学校給食の意義や役割についての活動に取り組みます。

学校給食は、**学校給食法**という法律を根拠として実施されています。目標は①適切な栄養の摂取による健康の保持増進②食事についての正しい理解と判断力及び望ましい食習慣の養成等**7項目**あります。本校では学校給食法の目標を「『健やか』の心」育成の重要項目と考え、給食を提供しています。

子どもたちの安全安心そして健康のために

【確認事項の例】

- ・ 野菜等材料の量や状態
- ・ 調理器具・用具の事前・事後の状態
- ・ 使用水量や水素イオン濃度指数
- ・ 自身の衛生や体調状況
- ・ 調理時の加熱時間や温度
- ・ 調理作業工程表・動線表



日々、給食棟では**安全安心**を至上命題として**粉骨砕身**で給食を提供しています。**衛生面**や**安全面**への気の配りようは半端ではありません。左表の項目は、毎日の**確認事項**です。表に挙げた項目は、あくまでも一部です。

このほかにも消毒を含めた清掃、翌日以降の材料の必要量の算出、発注、調理の計画…などの仕事もあります。台風や学級閉鎖等による突発的な変更にも、できる限り対応しています。詳細で丁寧な**安全管理**のおかげで、子どもたちはおなかと心と栄養を安心して満たすことができているのです。

ご家庭で給食の話題が登ることがあると思います。その際にお子様が見せる笑顔の後ろにある、給食棟職員の「**命を預かっている**」という**自負**と**信念**を持つ姿を想像していただきますと幸いです。

給食棟入口の装飾

給食棟の入り口は、子どもたちの心の弾む装飾があります。これも給職員によるものです。

給食棟の装飾は、法律に示されているものではありません。あくまでも心配り-子どもたちに対する職員の「まごころ」なのです。

芳野小の子どもたちがおなかとともに心も満たされて、「『健やか』の心」の育まれている理由が、ここから伝わってきます。



【給食棟の様子】



少人数で**確実かつ適切**に調理します。調理の終了した場所では**迅速に衛生管理を徹底**しながら**原状復帰**に取り掛かります。これは**衛生管理の基礎基本**です。その**基本を必ず実行**します。

【おことわり】調理中の写真は衛生管理上の配慮を施したうえで適切な場所から撮影してあります。【学校給食週間】市内の子どもたちが考案した献立があります。